



2024年10月24日

## ＜中京＞ポジティブ・インパクト・ファイナンス

### モニタリングレポート開示について

株式会社中京銀行（頭取 小林 秀夫）は、2023年4月から＜中京＞ポジティブ・インパクト・ファイナンスの取り扱いを開始し、2024年9月末時点で9社のお客さまにご利用いただいております。そのうち、1社のお客さまに対しモニタリングを実施いたしました。

ポジティブ・インパクト金融原則では、透明性の確保と情報開示が求められており、モニタリング結果について開示いたします。

当行はこれからも、お客さまの多様化する資金調達ニーズに応え、SDGsの趣旨に賛同するお客さまとともに、持続可能な社会づくりを目指してまいります。

記

#### モニタリング実施先

1.

会社名	株式会社マルダイスプリング
当初評価日	2023年9月29日
モニタリング基準日	2024年7月31日

以上

## ポジティブ・インパクト・ファイナンス モニタリングレポート

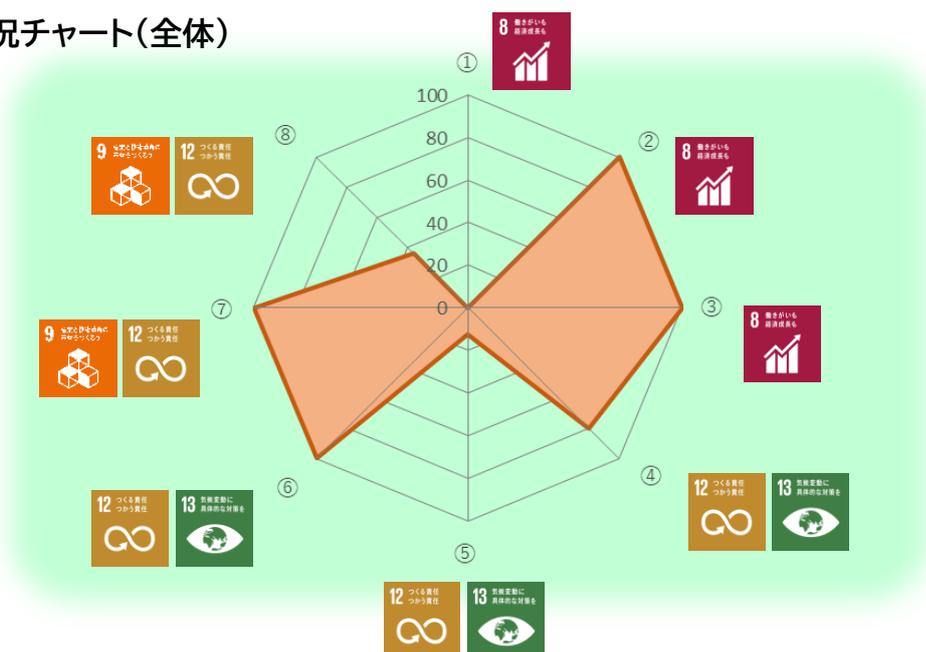
### 1. モニタリング対象

会社名	株式会社マルダイスプリング
モニタリング基準日	2024年7月31日
当初評価日	2023年9月29日
融資・モニタリング期間	10年

### 2. KPI一覧

	KPI
雇用	① 2030年までに金属ばね製造技能士線ばね製造作業1級の資格を2名取得する
	② 2024年までに健康経営優良法人の認証取得
	③ 災害発生件数ゼロを目指す
環境	④ 2030年度2月期までにHV車の保有割合を50%にする (2023年2月期の保有割合:40%)
	⑤ 2030年2月期までに工程内不良件数を0件にする (2023年2月期の件数:8件)
	⑥ ISO14001の更新・維持
経済	⑦ ISO9001の更新・維持
	⑧ 2030年2月期までに売上高を70%増加させる(2023年2月期比)

### 3. 達成状況チャート(全体)



#### 4. KPIモニタリング結果(詳細)

##### (1)働きがいのある職場環境づくり

対応方針	① 社員育成 ② 健康経営の推進 ③ 安心・安全に働ける職場環境の整備		
KPI・目標	① 2030年までに金属ばね製造技能士線ばね製造作業1級の資格を2名取得する ② 2024年までに健康経営優良法人の認証取得 ③ 災害発生件数ゼロを目指す		
2023年度実績	① 受験者ゼロ名 ② 2024年3月11日認証取得済 ③ ゼロ件	達成率	① 0.0% ② 100.0% ③ 100.0%
コメント	① 1級の受験資格者(7年以上の実務経験、または2級合格後2年以上の実務経験者)がまだ不在のため、2023年度は受験せず。2027年度に1名、2029年度に1名の合格を目指して会社としてサポート実施。 ② 今後、健康経営優良法人の認証を継続して実施していく。 ③ 災害発生ゼロ件、引き続き安心・安全に心掛けていく。		

##### (2)環境に配慮した取組みの推進

対応方針	④⑤⑥ 環境負荷の低減		
KPI・目標	④ 2030年度2月期までにHV車の保有割合を50%にする (2023年2月期の保有割合:40%) ⑤ 2030年2月期までに工程内不良件数を0件にする (2023年2月期の件数:8件) ⑥ ISO14001の更新・維持		
2023年度実績	④ 保有割合:40%(8台/20台) ⑤ 8件 ⑥ 更新・維持継続中	達成率	④ 80.0% ⑤ 12.5% ⑥ 100.0%
コメント	④ 車両の購入や買い替え等がなかったため保有割合は変化なし。2024年度に買い替え計画があり、達成する見込み。 ⑤ 前年と同様の8件 現在の取り組みとして、下記項目を実施し削減に向け活動 ・不良内容の掲示による従業員への周知 ・朝礼時に不良の検品確認 ⑥ 更新審査は2年毎であり、2023年度は該当年ではなく維持		

### (3)品質維持・向上による成長促進

対応方針	⑦⑧ 高品質かつ安定的な製品の供給		
KPI・目標	⑦ IS09001 の更新・維持 ⑧ 2030年2月期までに売上高を70%増加させる(2023年2月期比)		
2023年度実績	⑦ 更新・維持継続中 ⑧ 2024年2月期売上1,735百万円 (2023年2月期比 24.6%増加)	達成率	⑦ 100.0% ⑧ 35.1%
コメント	⑦ 更新審査は2年毎であり、2023年度は該当年ではなく維持 ⑧ 2023年2月期売上1,393百万円		

以上

### 【ポジティブ・インパクト・ファイナンス】

国際的な金融原則の枠組みに沿った融資商品で、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響を包括的に分析・評価(以下、「インパクト評価」)します。インパクト評価により特定されたポジティブな影響の増大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みに対して目標(以下、「KPI」)を設定し、モニタリングを実施することで、当該取り組みを継続的に支援いたします。本商品では当行がインパクト評価とモニタリングを実施します(※1)。

(※1) 当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体系は、株式会社格付投資情報センター(R&I)より、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が制定したポジティブ・インパクト金融原則(PIFI原則)への適合についてセカンドオピニオンを取得しています。

